

※文中および図表の記載金額の単位は百万円です。なお、百万円未満を切捨処理しているため、合計及び差異等が一致しない場合があります。

■2023 年度資金収支の内訳

「資金収支計算書」は、
① 1 年間の諸活動のすべての収入と支出の内容
② 支払資金のてん末
これらを明らかにすることを目的とし、「学校法人会計基準」において作成が義務付けられています。

図表1 2023年度 資金収支決算内容

収入の部		支出の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
(1) 学生生徒等納付金収入	6,804	(1) 人件費支出	4,320
(2) 手数料収入	367	(2) 教育研究経費支出	2,748
(3) 寄付金収入	14	(3) 管理経費支出	793
(4) 補助金収入	1,221	(4) 借入金等利息支出	0
(5) 資産売却収入	3,800	(5) 借入金等返済支出	0
(6) 付随事業・収益事業収入	31	(6) 施設関係支出	544
(7) 受取利息・配当金収入	78	(7) 設備関係支出	305
(8) 雑収入	208	(8) 資産運用支出	6,718
(9) 借入金等収入	0	(9) その他の支出	264
(10) 前受金収入	1,527	—	—
(11) その他の収入	149	—	—
(12) 資金収入調整勘定	△ 1,628	(10) 資金支出調整勘定	△ 249
(13) 前年度繰越支払資金	6,200	(11) 翌年度繰越支払資金	3,328
収入の部合計	18,775	支出の部合計	18,775

◆内容説明(収入の部)

- (1) 学生生徒等納付金収入は、授業料などの収入です。
在籍者数：学部 7,191 名、大学院 146 名（2023 年 5 月 1 日現在）
- (2) 手数料収入は、大部分が入学検定料の収入です。
2024 年度入試入学志願者数：16,953 名（大学院・編入学を除く）
前年度（15,607 人）から 1,346 名増となりました。
- (3) 寄付金収入は「教育振興募金」によるものです。
同窓生、企業などから寄付をいただきました。
- (4) 補助金収入は、国・地方公共団体などからの補助金の収入です。私立大学等経常費補助金の額が、交付された全国 585 大学のなかで 114 位でした。
- (5) 資産売却収入は、有価証券の償還による収入です。
- (6) 付随事業・収益事業収入は、学生寮の家賃および企業からの受託研究による収入です。
- (7) 受取利息・配当金収入は、預金・債券の受取利息や奨学基金運用収入によるものです。
- (8) 雑収入は、施設設備利用料収入や、私立大学退職金財団からの交付金等です。
- (9) 借入金等収入は、借入金を利用した場合の収入です。
- (10) 前受金収入は、新入生が入学手続きで納めた学費等です。
- (11) その他の収入は、第 2 号基本金引当特定資産を取崩したことによる収入や、2022 年度未収入金の回収分等です。
- (12) 資金収入調整勘定は、年度間の調整項目です。
- (13) 前年度繰越支払資金は、2022 年度から繰り越されたものです。

◆内容説明(支出の部)

- (1) 人件費支出は、教職員の給与・一時金などの合計額です。
- (2) 教育研究経費支出は、教育研究のために支出した経費です。
- (3) 管理経費支出は、教育研究以外で支出した経費です。学生募集のための経費などもここに含まれます。
- (4) 借入金等利息支出は借入金を利用した場合の返済に係る利息の支払いです。
- (5) 借入金等返済支出は借入金の返済に係る支出です。

- (6) 施設関係支出は、建物や建物に付属する設備に係る支出です。
J 館改修工事、B・C・G 館教室改修工事や E・F 館、体育館、学生会館等の照明 LED 化工事などを行いました。
- (7) 設備関係支出は、教育研究用機器備品や管理用機器備品、図書などの購入費です。
- (8) 資産運用支出は、各引当特定資産への積立です。
- (9) その他の支出は、2022 年度に未払いとなった費用の支払や貸付金の支払い等です。
- (10) 資金支出調整勘定は、年度間の調整項目です。
- (11) 翌年度繰越支払資金は、2024 年度へ繰り越されるものです。

■2023 年度事業活動収支の内訳

「事業活動収支計算書」は、
① 1 年間の教育活動、教育活動以外の経常的な活動、その他特別な活動の 3 つの区分に集計される事業活動の収入と支出
② 基本金組入後の収支均衡の状態
これらを明らかにすることを目的としています。

図表2 2023年度 事業活動収支決算内容

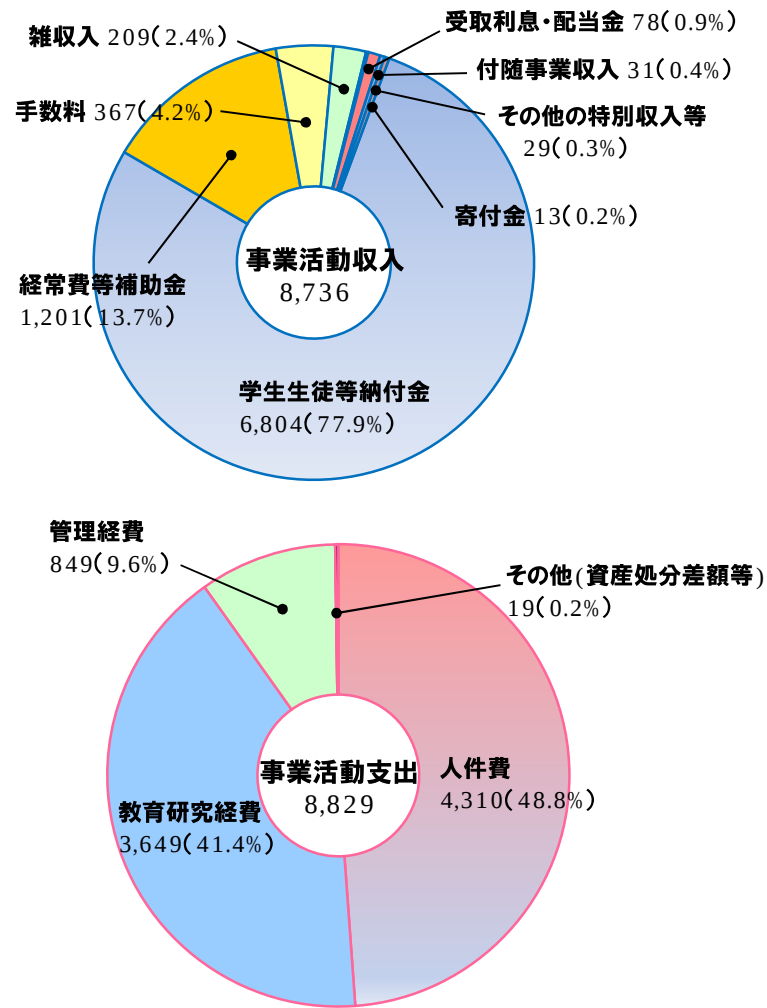
(1) 教育活動収支	事業活動収入の部		(4) 特別収支	事業活動収入の部		
	学生生徒等納付金	6,804		資産売却差額	0	
	手数料	367		その他の特別収入	29	
	寄付金	13		特別収入計	29	
	経常費等補助金	1,201		事業活動支出の部		
	付随事業収入	31		資産処分差額	19	
	雑収入	209		その他の特別支出	0	
	教育活動収入計	8,628		特別支出計	19	
	事業活動支出の部			特別収支差額		9
	人件費	4,310				
教育研究経費	3,649	基本金組入前当年度収支差額	△	93		
管理経費	849	基本金組入額合計	△	773		
徴収不能額等	0	(5)当年度収支差額	△	866		
教育活動支出計	8,810	前年度繰越収支差額		111		
教育活動収支差額	△ 181	基本金取崩額		0		
(2) 教育活動外収支	事業活動収入の部		翌年度繰越収支差額	△	755	
	受取利息・配当金	78	(参考)			
	その他の教育活動外収入	0	事業活動収入計		8,736	
	教育活動外収入計	78	事業活動支出計		8,829	
	事業活動支出の部					
	借入金等利息	0				
	その他の教育活動外支出	0				
	教育活動外支出計	0				
	教育活動外収支差額	78				
	(3)経常収支差額	△ 103				

◆内容説明

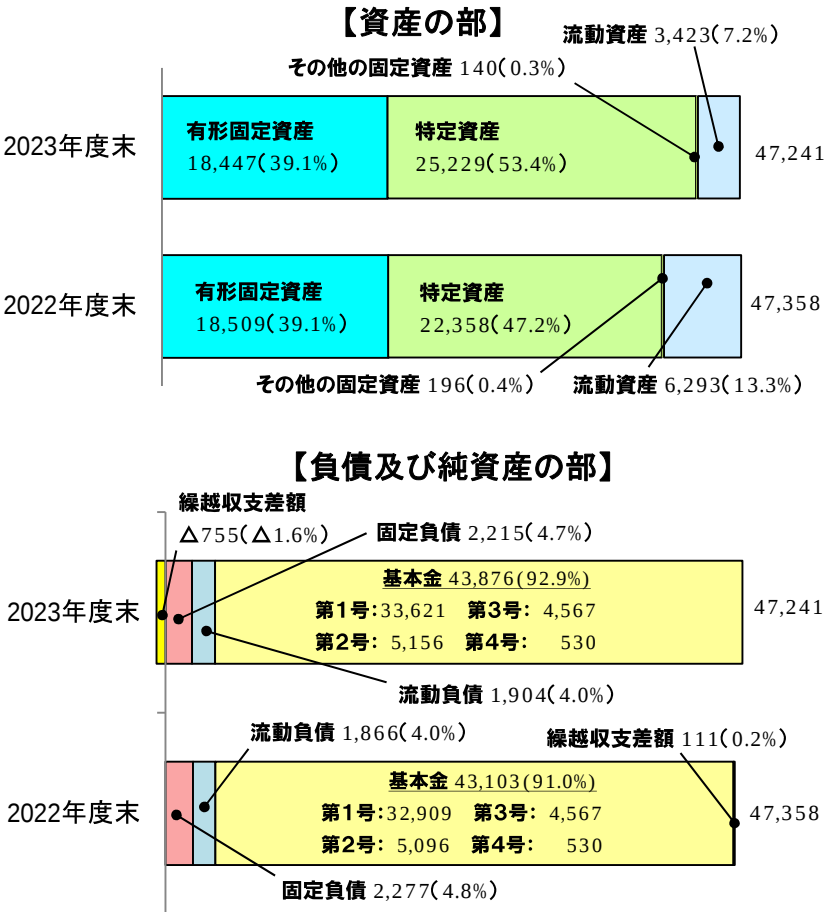
- (1) 教育活動収支は、経常的な収支のうち、学校法人の本業である教育研究事業の収支です。
- (2) 教育活動外収支は、経常的な収支のうち、主に財務活動の収支です。
- (3) 経常収支差額は、「教育活動収支差額」と「教育活動外収支差額」を合計したものです。
- (4) 特別収支は、特殊な要因によって一時的に発生した臨時的な収支を表します。
- (5) 当年度収支差額は、「教育活動収支差額」「教育活動外収支差額」「特別収支差額」の合計から、基本金組入額合計を差し引いたものです。

※文中および図表の記載金額の単位は百万円です。なお、百万円未満を切捨処理しているため、合計及び差異等が一致しない場合があります。

図表 3 2023 年度 事業活動収入・支出の構成内容



図表 5 貸借対照表の構成内容



■主な財務比率など

本学の主な財務比率は次のとおりです。

図表 6 主な財務比率

判定基準……△:高い値が良い、▼:低い値が良い、～:どちらともいえない
本学の評価…○:全国平均より評価が高い、×:全国平均より評価が低い、
～:どちらともいえない

項 目	本学 2023 (%)	全国平均 2022 (%)	判定 基準	本学の 評価	摘 要
人 件 費 比 率	49.5	52.1	▼	○	人件費の経常収入に対する割合
教 育 研 究 経 費 比 率	41.9	34.0	△	○	教育研究経費の経常収入に対する割合
管理経費比率	9.8	9.5	▼	×	管理経費の経常収入に対する割合
事業活動収支 差 額 比 率	△ 1.1	4.4	△	×	基本金組入前当年度収支差額の 事業活動収入に対する割合
学 生 生 徒 等 納 付 金 比 率	78.1	73.5	～	～	学生生徒等納付金の経常収入に 対する割合
積 立 率	105.4	77.2	△	○	将来の施設設備の取替更新等に 備えて保有しておくべき資産の 保有状況を表す比率

(注) 全国平均 2022 は、日本私立学校振興・共済事業団の「令和 5 年度版 今日の私学財政 大学・短期大学編」における事業活動収支計算書（文他複数学部）から算出しています。

●本学は長期・短期ともに借入はなく「自己資金による経営」を続けています。

事業報告書ならびに財務諸表（資金収支計算書、事業活動収支計算書、貸借対照表、財産目録概要）はホームページ(<https://www.osaka-ue.ac.jp/profile/financial/>)に掲載しております。

■2023 年度貸借対照表の内訳

貸借対照表は、当該年度末時点の、学校法人の財政状態を表します。

図表 4 2023年度 貸借対照表内容

科 目	2023年度末	科 目	2023年度末
資産の部		負債の部	
固定資産	43,817	(4)固定負債	2,215
(1)有形固定資産	18,447	(5)流動負債	1,904
(2)特定資産	25,229	負債の部 合計	4,119
(3)その他の固定資産	140	純資産の部	
流動資産	3,423	(6)基本金	43,876
		繰越収支差額	△ 755
		純資産の部 合計	43,121
資産の部 合計	47,241	負債及び純資産の部 合計	47,241

◆内容説明

- 有形固定資産は、土地・建物・備品・図書などです。
J 館改修工事や B・C・G 館教室改修工事、E・F 館、体育館、学生会館等の照明 LED 化工事などを行いました。
- 特定資産は、用途が特定されている預金や有価証券のことです。大隅校地整備事業資金の組入などを行いました。
- その他の固定資産は、電話加入権・ソフトウェア・有価証券・長期貸付金などです。
- 固定負債は、教職員の退職一時金の積立金・長期末払金です。
- 流動負債は、一年以内に支払を迎える未払金・前受金・預り金です。
- 基本金には、次のものがあります。
 - 第 1 号基本金（自己資金による施設などの取得額）
 - 第 2 号基本金（キャンパス整備計画に基づく先行組入額）
 - 第 3 号基本金（奨学基金の積立額）
 - 第 4 号基本金（必要な運転資金）